

ふれあい

～平成22年6月1日発刊～



病院理念

『より質の高い 心あたたまる医療の実現』

基本方針

1. 患者様の人権を尊重し、十分な説明と同意のもとに安全で良質な医療をめざします。
2. 地域の基幹病院として医療機関との連携を促進し、地域医療の向上に努め、地域住民の健康維持に貢献します。
3. 救急医療と小児医療及び周産期医療の充実を図り、地域住民が安心できる医療を提供します。
4. 自治体病院として公共性を保ち、効率的な病院経営に努めます。
5. 職員は専門職としての誇りと目標を持ち、常に研鑽して知識と技術の向上に励み、チーム医療を推進します。
6. 働きがいのある職場として環境を整備し、明るい病院づくりをめざします。

院内広報誌『ふれあい』

患者様ならびにご家族の方々に病院をよく知っていただき
職員と患者様の交流の場となる誌面をめざしています。

千歳市北光2丁目1番1号
市立千歳市民病院
編集長 大田 光仁
事務局 総務課総務係
0123-24-3000(内線 231)



院長就任の挨拶

院長 構丸 博幸

皆さまには日頃当院をご利用いただき大変感謝いたしております。

私本年4月に院長を拝命し、堀本前院長の後を引き継ぐこととなりました。どうかよろしくお願い申し上げます。当院へは平成17年4月から小児科医として勤務させていただいておりましたので、早くも6年目に入っております。

当院では無駄のない透明性の高い診療を実施するため、平成21年春から診断群分類包括評価による定額支払い制度と電子カルテを導入いたしました。医師の充足に関しましては本年4月、循環器科に3名の新任医師が着任し、ご不便をお掛けしていたことの一つが解決されたかと考えております。

今後、病院理念であります「より質の高い 心あたたまる医療の実現」のため、市民の皆さまからのご意見、ご指導をいただきながら、職員一同一丸となって努力いたします。今後とも市民病院をよろしくお願い申し上げます。



看護部長就任の挨拶

看護部長 佐藤 美貴子

このたび、4月1日付けで看護部長を拝命いたしました佐藤美貴子です。紙面をお借りして、一言ご挨拶を申し上げます。

看護部では、病院理念である「より質の高い 心あたたまる医療の実現」を目標に、看護理念を「私たちは、いつも誠実に、より専門的な知識と技術で安心できる看護を行います。」と掲げております。私たちは、「患者さまが、私たちの最大の教育者」であることを心に刻み、患者さまのお気持ち

や考えを尊重した上で、その心に寄り添い、支えていく看護の提供を目指しております。患者さまからいただくご意見は、私たちの励みや活力の原動力といっても過言ではありません。当院をご利用されます患者さまやそのご家族の方に満足していただける看護を提供していくためにも、ご意見をお聞かせください。私たちは、地域の皆さまに愛される市民病院作りのため職員全員で努力を重ねてまいります。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

新任医師紹介

4月1日より新しく着任した9名の医師を紹介いたします。どうぞよろしくお願いいたします。

【 氏名 役職 認定医 今後の抱負】

循環器科

白井 真也（しらい しんや）

主任医長

日本内科学会認定内科医 日本循環器学会専門医

千歳市や近隣の街の皆さんで循環器疾患をお持ちの方々が安心して日常生活を送っていただけるようにと思っています。 よろしくよろしくお願いいたします。

竹内 剛（たけうち つよし）

医長

日本内科学会総合内科専門医、日本循環器学会専門医
明るく、楽しく、循環器医療をしたいと思います。



小岩 弘明（こいわ ひろあき）

医師

日本内科学会認定医

4月より市立千歳市民病院循環器科に赴任してまいりました小岩と申します。循環器分野は一分一秒を争う致命的な救急疾患も扱っております。そういった疾患を札幌まで搬送せず、千歳市内で初期対応ができるようになるには循環器内科の存在が不可欠だと思い、新しい循環器科立ち上げのため赴任してまいりました。皆さんが安心して暮らせるための地域医療に全力を注ぎたいと思いますのでどうぞよろしくお願いいたします。

外科

福島 剛（ふくしま つよし）

診療科長

日本外科学会専門医・指導医、日本消化器外科学会専門医

消化器がん外科治療認定医、日本がん治療認定医機構認定医・暫定教育医

日本乳癌学会認定医、検診マンモグラフィ読影認定医

当院で勤務させていただくのは、これで4回目となります。

またかとお思いの方も多いかもかもしれませんが仲良くしてください。

白髪も増えましたが3年間で多少の知見も増えましたので、精一杯頑張らせていただきます。

小児科

内藤 広行（ないとう ひろゆき）

診療科長

日本小児科学会専門医、日本血液学会専門医

小児科医になって30年近くになりますが、フレッシュな気持ちで、日本の宝であり将来ある子どもたちのためにお役に立ちたいと考えています。

整形外科

竹内 宏仁（たけうち ひろひと）

主任医長

日本整形外科学会専門医、日本整形外科学科認定脊椎脊髄病医

砂川市立病院より赴任しました。脊椎を中心に整形外科全般の診療を行っています。神経痛などでお困りの方がいましたら、お気軽にご相談ください。

芝山 雄二（しばやま ゆうじ）

医師

医療崩壊・高齢化が進む中で、できる限り地域に貢献できるよう頑張りたいと思います。よろしくお願いたします。

脳神経外科

齋藤 久泰（さいとう ひさやす）

医師

頭痛から脳卒中まで幅広い脳外科診療に努めたいと思います。どうぞよろしくお願いたします。

皮膚科

谷村 心太郎（たにむら しんたろう）

医長

日本皮膚科学会専門医

1年ぶりに市立千歳市民病院に戻ってまいりました。

よろしくお願いたします。



より高機能の全身血管造影診断撮影装置に更新しました！

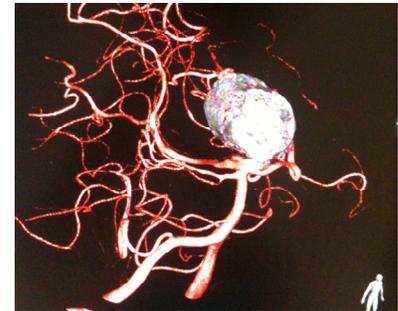
設置場所: 放射線科 血管造影室 ROOM No.12



血管造影診断撮影装置



制御装置



脳血管の画像

高度な治療に対応

高度な治療に対応した高機能の全身血管造影診断装置（血管造影装置）を更新し、平成22年3月29日から稼動しています。

血管造影装置は、全身の血管を撮影、治療するための装置で、脳神経外科、循環器科、消化器科で主に使用されます。特に、脳動脈瘤や頸動脈狭窄症の方や急性心筋梗塞・狭心症の診断・治療、ペースメーカーの留置・交換、肝臓腫瘍の治療等に用いられます。

今回導入しました血管造影装置は、これまでの装置とは異なり、FPD（フラットパネルディテクタ）を搭載し、高画質な画像を撮影できます。また、高度な治療に対応するため、様々なアプリケーションも充実させ、3D イメージ（Allura3D-RA）や3D ロードマップ（3D で表示しながら治療支援する機能）、さらに血管造影室内でCT と同じような画像を撮影できる XperCT など、新しい機能を搭載しています。

患者様が安心して検査・治療を受けられますようスタッフ一同努めてまいります。何かご不安なことがございましたらお気軽にスタッフまでお申し付けください。

FD 20 の特徴

- ・ FPD 搭載により高画質出力
- ・ 安定した X 線を出力できる MRC 管球搭載
- ・ 最小人数でもスムーズに検査可能な Xper モジュール
- ・ 患者様や障害物と接触することなく動きを制御するボディガードセンサ搭載
- ・ アームを高速回転して得られる 3D 血管撮影機能、CT ライクイメージ
- ・ 225 Kg まで耐えられる寝台と 500N の心臓マッサージに耐えられる堅牢設計
- ・ 患者様やスタッフに優しい被曝低減機能搭載

編集後記

当院のボランティアグループ「スマイルハートリー」の皆さんが今年も花壇にお花を植えて下さいました。毎年お花で素敵な模様を作ってくれて、楽しみです。循環器科・脳神経外科外来か、小児科外来奥の窓から見るのがお勧めですよ！

地域医療連携課 Y

患者様の権利と責任

当院では、より質の高い心あたたまる医療を実現するために、『患者様の権利と責任』を定めています。

1 医療を受ける権利

どなたでも公平に、安全で適切な医療を継続して受けることができます。

2 知る権利

ご自分の病気や検査、治療方法について、理解し納得できるまで説明を受けることができます。また、ご自分のカルテの開示を求めることができます。

3 自分で決定する権利

十分な情報提供を受けたうえで、ご自分の意思により同意や選択、拒否ができます。また、他の担当医や他の病院を選ぶことができます。

4 プライバシーの権利

診療の過程で得られた個人情報や病院内での私的なプライバシーが保護されます。

5 参加と協力の責任

これらの権利を守るため、患者様には医療従事者とともに医療に参加し、協力することが求められます。

現在の病状や過去の治療歴について、できるだけ正確に教えてください。
検査や治療は、必要性和安全性を十分理解したうえで受けてください。
他の患者様の権利を尊重し、職員の業務に支障をきたさないよう、病院内のルール・マナーを守ってください。

検査や治療のためにかかった医療費はお支払いください。

医療人の育成にご理解のうえ、ご協力をお願いします。

市立千歳市民病院 院長

『患者様の権利と責任』について、何かご意見がありましたら承りますので、ご遠慮なく医師、看護師、その他の職員もしくは【患者様相談窓口：1階医事カウンター 番窓口】までお知らせください。患者様からいただきましたご意見を尊重し、日常の診療の改善に役立てたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願い致します。